

# 近距離無線通信による金融サービス アプリ開発 Ph1 レポート

プロジェクト概要: スマートフォン x Fintechサービス開発 Phase1

開発期間: 2018/05 - 2018/11

開発手法: アジャイル スプリント:2週間

開発体制: SE/PG 3名 + SM 1名 + PO 2名

オフィス キッカワ

代表 吉川 将人

作成: 2019/04/10

目的: 近距離無線通信技術を利用した決済サービス研究開発、振込・送金等

特徴: クロスプラットフォームXamarin、Webスクレイピング技術の導入

実績:

- ・ 近距離無線通信特殊ライブラリについて英文技術資料を調査分析の上、基本設計を実施。
- ・ クライアント、サーバーサイド共、設計・実装、リリース作業まで実施。
- ・ Xamarinにより工数圧縮をすることができた。
- ・ Xamarinのデメリットも把握できた。デバイス依存部分は不得意。
- ・ API化されていないWebサイトへの自動実行処理を可能とした。

## システム構成

システム	インフラ	開発言語	フレームワーク等
iOS / Androidアプリ	-	C#	Xamarin, 特殊ライブラリ
業務サーバー	Azure Virtual Machine	Ruby ver.2.3	Ruby on Rails ver.5.1, Ubuntu ver.16
業務DBサーバー	//	MySQL	MySQL ver.5.7
スクレイピングサーバー	//	Ruby ver.2.3	Selenium Hub / Driver
外部連携APIサービス	-	-	ネットバンキングWebサイト, App Center

## 開発環境等

仮想化技術: Docker

継続的インテグレーション、デリバリー: Jenkins

プロジェクト管理: Trello

メッセージングアプリ: Slack

構成管理: Bitbucket

開発機器: Mac-mini / iPhone6s / Android7

開発環境: VisualStudio Community / Xcode / Android Studio / MySQLWorkbench / Postman

参考URL: <https://fibc.info/2018-soniccode/>